取扱説明書

保存用

プロライト 150W

PL-M001-WH

名称	プロライト 150W	作成日	2012年11月7日	Rev
型番	PL-M001-WH	更新日		1.0

プロライト株式会社

【URL】 http://prolight.co.jp/

目　次

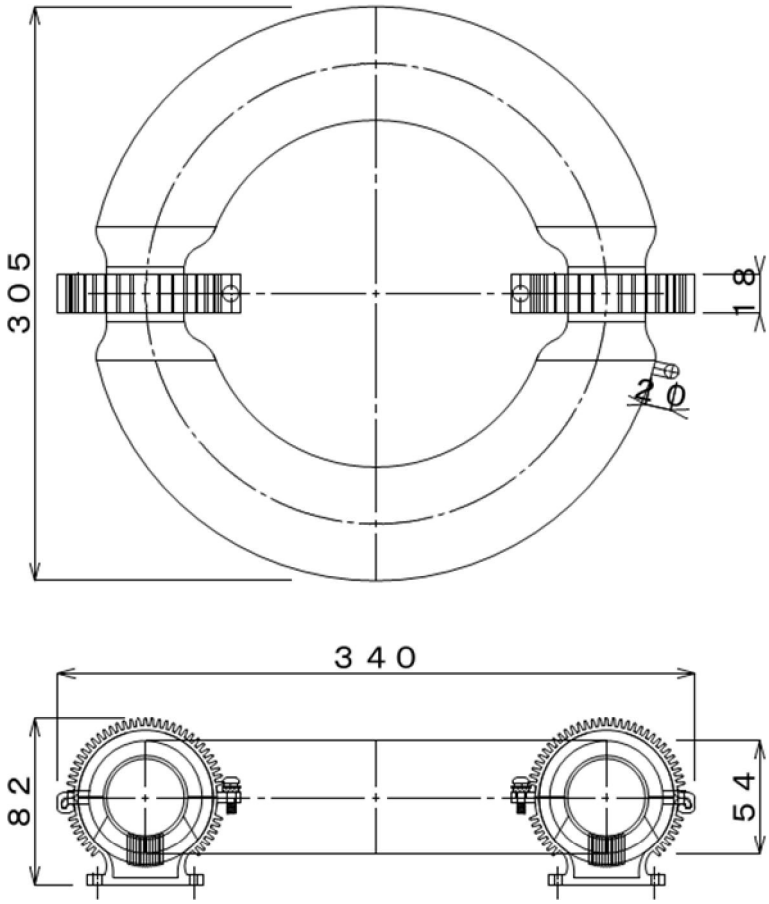
1. 製品サイズ.....2
2. 製品仕様.....3
3. 接続図.....4
4. 製品の設置 / 設置前の確認.....5
5. 安全上の注意.....7

改 訂 履 歴

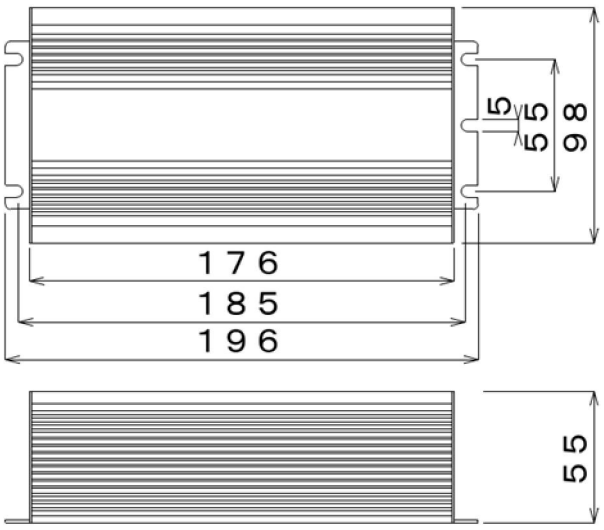
日付	内容	備考
2012/11/7	初版発行	

名称	プロライト 150W	作成日	2012年11月7日	Rev
型番	PL-M001-WH	更新日		1.0

1. 製品サイズ



ランプサイズ(㎜)



インバーターサイズ(㎜)

2. 製品仕様

諸元

品名	品番	器具質量(kg)
プロライト 150W	PL-M001-WH	3.1

定格

入力電圧 (V)	入力電流(A)	周波数(Hz)	消費電力(W)
200	0.76	50/60	150±5%

仕様

使用温度(℃)	力率	色温度(K)	設計寿命(hr)
-25～50	＞0.98	5000±3%	60000
光束(lm)	効率(lm/W)	演色性(Ra)	点灯周波数(kHz)
12000	80	80	140

部品リスト

	部品名	納品時	備考
1	ランプ	組立済	自然色
2	インバーター		アルミニウム製ボックス入り
3	反射板		冷間圧延鋼板 SPCE(板厚t=1.0mm) 高反射性塗装(PE 777ライン)
4	かさ		耐熱難燃性樹脂(PP) 熱変形温度：109℃
5	パイプ用金具(かさ付き)	組立済	
6	パイプ用金具(ビームラックル付き)		
7	ビームラックル		
8	パイプ		

梱包サイズ

50(W)×50(D)×30(H)　　:(cm)

シリアル番号

例. S/N：12-11-07-00

12	・・・・ 生産年度	07	・・・・ 生産日
11	・・・・ 生産月	00	・・・・ 生産番号

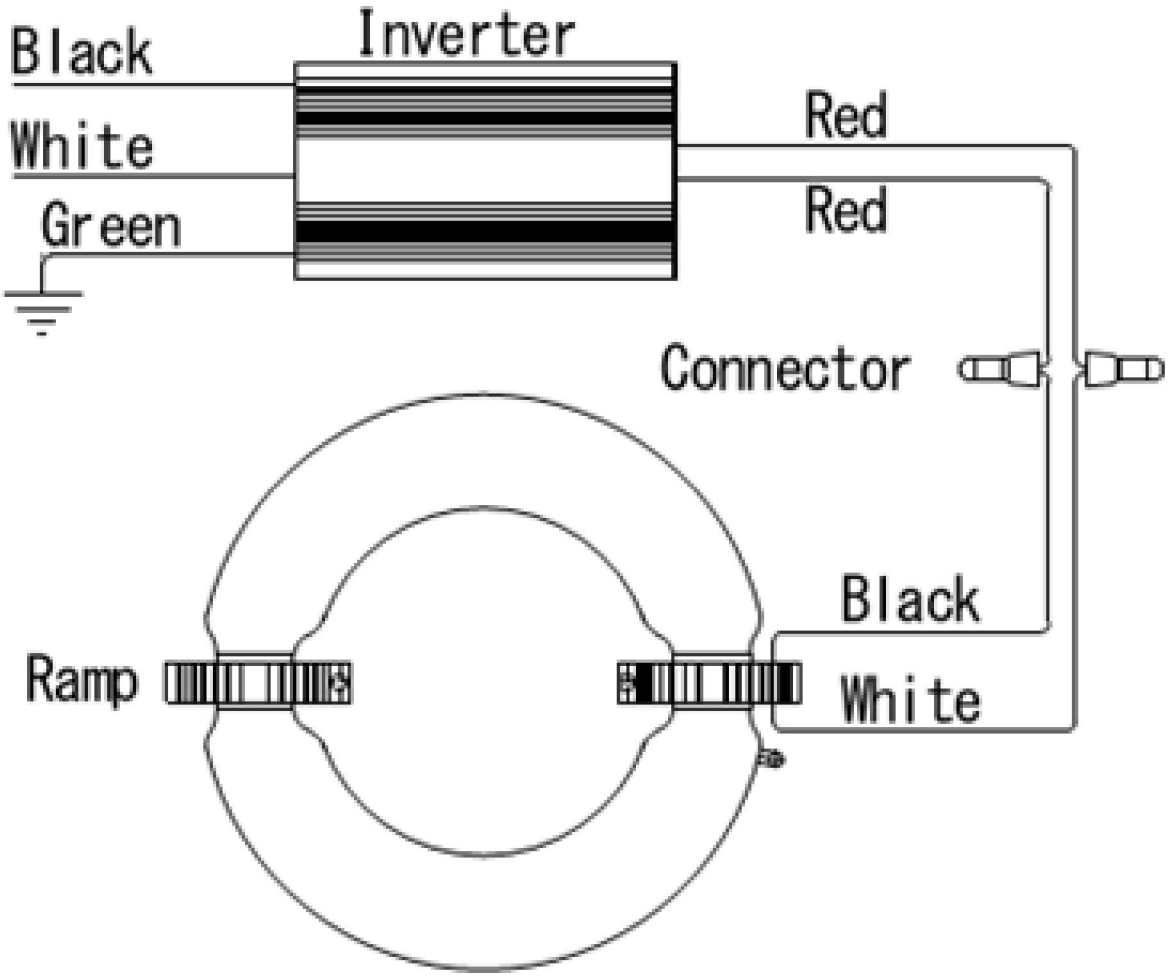
3. 接続図

ランプとインバーターの接続

1）商用電源(AC200V)を入力側のBLACKとWHITEの端子に接続します。

2）下図に沿ってコネクターで接続しています。

3）電圧、電力、力率に適した線種を使用して下さい。



接続図

4. 製品の設置 / 設置前の確認

製品の設置手順

1）設置前の確認(次ページ参照)を行います。

2）製品の確認を行います(a)。本体、ビームラックル付パイプがあることを確認します。

3）パイプに電源線を通し、かさ頂部に差し込みます(b)。

4）ねじ締めを行い、かさとパイプを接合します(c)。アースを取るためにしっかりと締めて下さい。

5）リップ溝形鋼に製品を据え付けます(d-e)。

6）ボルト締めを行い、製品を固定します(f)。アースを取るためにしっかりと締めて下さい。

(a)製品確認

(b)パイプ差し込み

(c)かさとパイプの接合

(d)リップ溝形鋼(Cチャンネル)

(e)製品据付

(f)製品固定

製品の設置手順

設置前の確認事項

1）インバーターの仕様を確認

インバーターのラベルに記載されている仕様と、製品仕様書を確認して下さい。

2）漏電及び建物のアースの状態を確認

雨天及び降雪時は漏電がないことを確認して下さい。
器具のアースが正常になっているかを確認して下さい。

3）周辺温度の確認

周辺温度が使用温度の範囲内にあるか確認を行ってください。
使用温度： -25～50℃

4）取付部の強度確認

取付部(天井およびリップ溝形鋼等)の強度確認を行ってください。

※器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

5. 安全上の注意

以下は、使用者または他者への損害、財産上の損害をあらかじめ防ぐため必ず守るべき事項を説明しております。よくお読みになり、正しく施工・使用して下さい。

工事店様へ ： 施工上のご注意

注 意

- アースを確実に行って下さい。
- 必ず表示された定格電圧・電流で使用して下さい。
- 雨、風の当たる場所や湿気の多い場所、直射日光を受ける場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないで下さい。
- 45°以上の傾斜天井面や壁面に設置する際は、通常より明るさが多少低下（光束の低下による）する場合があります。あらかじめご了承下さい。
  また、上方に向けての設置はおやめ下さい。
- 器具の改造は絶対にしないで下さい。
- 器具直下は熱くなります。照射面との距離は1m以上離して下さい。
- 器具の下には、温度の高くなるもの（ストーブ、ガスレンジ等）を置かないで下さい。
- 製品は予告なく仕様を変更することがあります。
- 使用温度(-25～50℃)内で使用して下さい。火災、または器具寿命短縮の原因となります。
- 気温の高い場所に設置する場合には、風通しに留意して下さい。
- 掃除と点検の際は、必ず電源を消して作業して下さい。感電の原因となります。
- 器具をボールが直接当たるような場所でご使用になる際は、あらかじめネット等で器具を保護して下さい。
- 1年に1回は、清掃・点検をして下さい。3年に1回は、電気主任技術者など専門家による点検を受けて頂くことを推奨します。

お客様へ ： 使用上のご注意

注　意

- アースを確実に行って下さい。
- 必ず表示された定格電圧・電流で使用して下さい。
- 雨、風の当たる場所や湿気の多い場所、直射日光を受ける場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないで下さい。
- 45°以上の傾斜天井面や壁面に設置する際は、通常より明るさが多少低下（光束の低下による）する場合があります。あらかじめご了承下さい。
  また、上方に向けての設置はおやめ下さい。
- 器具の改造は絶対にしないで下さい。
- 器具直下は熱くなります。照射面との距離は1m以上離して下さい。
- 器具の下には、温度の高くなるもの（ストーブ、ガスレンジ等）を置かないで下さい。
- 布及び紙等燃えやすいものを器具にかぶせないで下さい。
- 製品の放熱のため、なるべく空気の循環が良い環境でご使用下さい。
- 点灯中及び消灯直後は、手や肌などに触れないようにして下さい。
- 1年に1回は、清掃・点検をして下さい。3年に1回は、電気主任技術者など専門家による点検を受けて頂くことを推奨します。
- 器具に濡れた手で触れないで下さい。
- 目の健康のために、長時間ランプを直視することはおやめ下さい。
- 使用温度(-25～50℃)外でのご使用や1日当たりの点灯時間が長い場合は、製品寿命を短くする可能性があります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進んでいます。必ず専門家による点検を行って下さい。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、弊社または販売店、工事店にご相談下さい。

◇お手入れ・ランプ交換◇

器具の清掃について

- 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げて下さい。
- シンナー・ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。

ランプ交換について

- ランプ交換は、弊社または販売店、工事店にご相談下さい。